



欄に数値またはコメントを記入

| | | | | | |
|---------|-------------------------|-----|-----|--------|----|
| 1. 建物概要 | | | | | |
| 建物名称 | 令和元年度 焼津市ターントクルこども館建設工事 | BEE | 1.4 | BEEランク | B+ |
| | | | | ★★★ | |

| 2. 重点項目への取組み度 | | | | | |
|--|---------------------|----|-------|-------------------|-----------------|
| 重点項目 | 得点 [*] /満点 | | 取組み度 | 評価 | |
| "ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming) | 3.5 | /5 | | ふつう | |
| "災害に強いしずおか"の形成 (Disaster) | 3.6 | /5 | | ふつう | |
| "しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design) | 4.5 | /5 | | よい | |
| "緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature) | 2.7 | /5 | | がんばろう | |
| ※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点) | | | 評価 凡例 | よい 4 点以上 | ふつう 3 点以上 |
| | | | | がんばろう 3 点未満 | |

| 3. 重点項目についての環境配慮概要 | | 内訳対応項目 | | |
|--|--|---|---|--|
| 各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。 | | 得点 | 3.5 | |
| "ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming) | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) <ul style="list-style-type: none"> ④給排水管は上位3種がB以上、Eは不使用 ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) <ul style="list-style-type: none"> ⑤外構緑化指数20%以上 ⑥緑被率、水被率、中・高木の水平投影面積率合計10%以上 ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) <ul style="list-style-type: none"> ⑦BPI_m=0.81 ⑨BEI_m=0.81 ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) <ul style="list-style-type: none"> ⑪節水型水栓に加え、節水型便器の採用 ⑫リサイクル材を活用している ⑬LGS下地、OAフロアの採用 ⑬防水工事のプライマー採用 ■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) <ul style="list-style-type: none"> ⑭LCCO₂排出率=87% | Q-1 2 2.1 2.1.2 ① Q-1 3 3.1 3.1.3 ② 3.2 3.2.1 ③ Q-2 2 2.2 2.2.1 ④ 2.2.2 ④ 2.2.3 ④ 2.2.4 ④ 2.2.5 ④ 2.2.6 ④ Q-3 1 ⑤ 3 3.2 ⑥ LR-1 1 ⑦ 2 ⑧ 3 ⑨ 4 4.1 ⑩ 4.2 ⑩ LR-2 1 1.1 ⑪ 1.2 1.2.1 ⑪ 1.2.2 ⑪ 2 2.1 2.1.1 ⑫ 2.1.2 ⑫ 2.1.3 ⑫ 2.1.4 ⑫ 2.1.5 ⑫ 2.1.6 ⑫ 3 3.1 ⑬ 3.2 3.2.1 ⑬ 3.2.2 ⑬ 3.2.3 ⑬ LR-3 1 ⑭ 2 2.2 ⑮ | ① 外皮性能 ② 昼光利用設備 ③ 昼光制御 ④ 躯体材料の耐用年数 ④ 外壁仕上げ材の補修必要間隔 ④ 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 ④ 空調換気ダクトの更新必要間隔 ④ 空調・給排水配管の更新必要間隔 ④ 主要設備機器の更新必要間隔 ⑤ 生物環境の保全と創出 ⑥ 敷地内温熱環境の向上 ⑦ 建物外皮の熱負荷抑制 ⑧ 自然エネルギー利用 ⑨ 設備システムの高効率化 ⑩ モニタリング ⑩ 運用管理体制 ⑪ 節水 ⑪ 雨水利用システム導入の有無 ⑪ 雑排水等利用システム導入の有無 ⑫ 材料使用量の削減 ⑫ 既存建築躯体等の継続使用 ⑫ 躯体材料におけるリサイクル材の使用 ⑫ 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材 ⑫ 部材の再利用可能性向上への取組み ⑬ 有害物質を含まない材料の使用 ⑬ 消火剤 ⑬ 断熱材 ⑬ 冷媒 ⑭ 地球温暖化への配慮 ⑮ 温熱環境悪化の改善 | | |
| | "災害に強いしずおか"の形成 (Disaster) | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) <ul style="list-style-type: none"> ⑯重要度係数1.25 ⑰節水型便器の採用、系統の分離、地下貯留施設設置 ⑰耐震クラスA以上 | Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯ 2.1.2 ⑯ 2.4 2.4.1 ⑰ 2.4.2 ⑰ 2.4.3 ⑰ 2.4.4 ⑰ 2.4.5 ⑰ | ⑯ 耐震性 ⑯ 免震・制振性能 ⑰ 空調・換気設備 ⑰ 給排水・衛生設備 ⑰ 電気設備 ⑰ 機械・配管支持方法 ⑰ 通信・情報設備 | |
| | "しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) <ul style="list-style-type: none"> ⑱バリアフリー法誘導基準相当の計画とした。 ⑲1階壁長さ比率0.24 ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) <ul style="list-style-type: none"> ㉑LGSは、県産材スギ板を採用かつ、軒裏ルーバーは、静岡県産材を採用。おもちゃ美術館とこども図書館を併設し、地域の活動やにぎわいに貢献。M2階テラス設置により、内部の賑わいを半屋外に連続させている。フェンス設置により防犯性に配慮。 | Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑱⑲ 3 3.1 3.1.1 ⑲ 3.1.2 ⑲ Q-3 3 3.1 ⑳ | ⑱ ユニバーサルデザイン計画 ⑲ 階高のゆとり ⑲ 空間の形状・自由さ ⑳ 地域性への配慮、快適性の向上 | | |
| "緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature) | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ■室外環境(敷地内)対策 (㉒生物環境の保全と創出/㉓まちなみ・景観への配慮/㉔敷地内温熱環境の向上) <ul style="list-style-type: none"> ㉒外構緑化指数20%以上 ㉒景観条例を満たす ㉒緑被率、水被率、中・高木の水平投影面積率合計10%以上 ■敷地外環境対策 (㉕温熱環境悪化の改善) <ul style="list-style-type: none"> ㉕隣棟間隔指標Rwを0.5%以上とした。 | Q-3 1 ② 2 ② 3 3.2 ⑥ LR-3 2 2.2 ⑮ | ② 生物環境の保全と創出 ② まちなみ景観への配慮 ⑥ 敷地内温熱環境の向上 ⑮ 温熱環境悪化の改善 | | |